

平成 30 年 2 月 28 日

総務・教育常任委員会 議会報告・意見交換会報告書

天童市議会議長 様

代表者 武田 正二



記録者 佐藤 俊弥



班 員 渡辺 博司



〃 水戸 保



〃 結城 義巳



〃 山口 桂子



〃 笹原 隆義



議会報告・意見交換会を開催したので、その概要を下記のとおり、報告します。

記

1 日 時	平成 30 年 1 月 16 日 (火) 13 時 30 分～15 時 30 分	
2 会 場	議員全員協議会室	
3 欠 席 議 員	なし	
4 参 加 者 数	天童市自主防災会連絡協議会役員 19 名	
5 報 告 内 容	議会報告会・意見交換会（防災に関するもの）	
6 意見交換の内容 (議会・議員及び市政に対する意見、提言、要望等)	出された意見・要望等	当日の回答
	参加者 ①南部地区で避難所における防災訓練を行った。参加者約 160 名、宿泊参加者 47 名だった。問題点は、寝具が無く、教育関係よりマットを借りたが、足りなかつた。市で宿泊訓練時の備品の貸し出しに協力できないか。 ②防災スピーカーの設置はできないか。防災訓練時にも必要ではないか。	議員 出来るだけ協力体制をするよう、執行部に要望を伝えます。

	<p>③地区の防災訓練時に給水車の出動を市にお願いしたが断られた。今後、お願いできないか。</p>	<p>議員 出来るだけ協力体制をするよう、執行部に要望を伝えます。</p>
	<p>参加者</p> <p>①大災害時、多くの家屋が倒壊した場合、仮設住宅の建設となると予想される。学校は教育の現場であることから、用地とすれば不向きと思われる。県運動公園の用地とか、駐車場とかが候補地と思うが、県との協定とか対応を考えているのか。</p> <p>②高齢者等のための、避難所における仮設トイレのバリアフリーを考えてほしい。</p> <p>③災害時、備蓄品をどのようにして市民に配給なるのかわからない。防災会・市民に分かるようしてもらいたい。</p> <p>④福祉避難所の運営がどうなっているのかよく分からぬ。市民に分かるようにしてほしい。</p>	<p>議員 参考になるご意見だと思います。確認を踏まえ、執行部に伝えます。</p>
	<p>参加者</p> <p>①市の防災訓練は、形式的で実際に合わないと思われる。訓練後に反省会を行ってほしい。また、議員も参加しているが、テントに入っているばかりで、問題点を把握するなどしっかりとしてほしい。</p> <p>②県の防災リーダー研修会の参加者が少ない、広報を考えては。</p> <p>③天童市外で起きた災害時の避難者の受け入れ体制も必要ではないか。</p>	<p>議員 反省会などの提案を市に伝える。広報力の向上も促したい。</p>

	<p><b>参加者</b> 久野本地区は 2 年に 1 度、 5 つの防災会合同で防災訓練を行っている。地域は自分たちの命は、自分達で守る・助けられる人より、助ける人になろうの理念である。訓練でも、高齢者や要介護者が避難所に向かうのは大変であるが考えた訓練を行っている。</p>	<p><b>議員</b> その通りです。訓練は大切である。市でもできる限り協力していくよう要請します。。</p>
	<p><b>参加者</b> 総務・教育常任委員会の中に自主防災の分科会はあるのか。無かったら作ればよい。</p>	<p><b>議員</b> 分科会はありません。 災害時は、以前消防団に頼っていたが、団員のなりても減少。 そこで、自主防災会組織が発足した経緯がある。自分たちの地域は自分たちで守るというのが基本の考え方であるが、地域によって取り組みの温度差がある。 議会でも取り組むが、自主防災会の協力もお願いしたい。</p>
	<p><b>参加者</b> 国道 48 号線と、避難所となる天童市立第二中学校・天童高校に接する道路の拡幅整備事業を早期に着手してもらいたい。</p>	<p><b>議員</b> この件に関しては、執行部に伝えているので、ご理解をいただきたい。</p>
	<p><b>参加者</b> ①中部地区は避難所があるようで無い。久野本だけで約 1,500 世帯・人口約 4,700 人だが、避難先は市立第四中学校となっている。目の前に二中がある地域</p>	<p><b>議員</b> 避難所の設定、運営は重要である。実情に即した支援を執行部に伝えます。</p>

	<p>もあるが何故四中なのか。また、四中に 4,700 人が避難できるのか疑問である。</p> <p>②避難時要支援者をどう救出するのか。個人情報の観点から公表できないのは分かるが、実際どうするのか、行政との連携がなっていない。教えてほしい。</p> <p>③前にも要望したが、天童市にも山形市のような防災センターを造ってほしい。</p>	
	<p>参加者</p> <p>豪雨災害時の避難時要支援者をどう助けるのか、助ける側のことを考えると、状況によっては難しいし、不安だ。訓練を通して教えてもらいたい。</p>	<p>議員</p> <p>訓練は大切である。実際の想定でアドバイスをしてもらえるよう執行部に伝えます。</p>
所感	<p>○初めての団体との議会報告会・意見交換会で、相手側との段取りが不十分だった。反省しなければならない。</p> <p>○議会報告会の部分は、議会側の一方的なもので、必要でないとの意見があった。本質的には議会報告会と考えるが、今後どうするかが課題と考える。</p> <p>○意見交換会での質問・要望に対する回答を、今回委員長が主に答えるようにとのことだったが、今後誰がするのか、委員会での担当分けは難しいと感じた。</p>	